

ひしもにた 議会だより

下仁田ねぎ植え替え

梅雨も明け、植え替え作業の真っ只中
(馬山地内 7月19日撮影)



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

- ・マスク着用
- ・手洗い励行
- ・3密避けて



下仁田町公認キャラクター
「にゃくっち」

発行：群馬県下仁田町議会

令和3年度一般会計補正予算(第1号)【4月臨時会】

歳入歳出1億3,390万4千円増額補正し、予算総額48億2,490万4千円

国の3次補正による「新型コロナウイルス感染症対策費」

■歳入

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	国100%	1億1,782
地域観光事業支援補助金	県100%	45
財政調整基金繰入金		1,562

■歳出

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
新型コロナウイルス感染症対策費	ワクチン接種のための高齢者等交通費助成事業	1,400
	水道料金支援事業	3,539
	放課後子ども教室等感染症防止対策事業	18
	下仁田町応援商品券交付事業	7,665
	下仁田町観光宿泊施設等応援給付金	480
	下仁田町泊まって応援キャンペーン事業	241
	愛郷下仁田応援キャンペーン事業	45

(万円未満切り捨て)

令和3年度一般会計補正予算(第2号)【6月定例会】

歳入歳出1,405万円増額補正し、予算総額48億3,895万4千円

子育て世帯生活支援特別給付・コミュニティ助成事業

■歳入

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
子育て世帯生活支援特別給付金補助金	国100%	355
ふるさと下仁田応援基金繰入金	基金の取り崩し	600
一般コミュニティ助成事業助成金	宝くじ収益を財源とした助成金	250
魅力あるコミュニティ助成事業助成金	宝くじ収益を財源とした助成金	200

■歳出

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
子育て世帯生活支援特別給付金事業 (新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対する生活支援給付金支給事業。国の支給事業の1人5万円に町から5万円を上乗せして支給)	支給対象は18歳未満の児童(障害児は20歳未満)等を養育する父母等で、住民税(均等割)非課税もしくは新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、住民税非課税相当の収入となった世帯等 1人5万円×51人分+町上乗せ分5万円×120人分 (システム改修費等100万円を含む) ※なお、6月末までに支給済の世帯あり。	955
自治総合センター 一般コミュニティ助成事業	仲町区 イベント用備品整備	250
群馬県市町村振興協会 魅力あるコミュニティ助成事業	東町区 祭典備品整備	200

(万円未満切り捨て)

予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和3年度一般会計

補正予算(第2号)

問 歳入の説明を。

答 今回の補正予算の歳入は、総額1,405万円の増。国庫支出金は、子育て世帯生活支援特別給付金補助金が355万円、国10分の10補助。繰入金は、金額がふるさと下仁田応援基金からの繰入金で600万円。諸収入が450万円で、内訳は(一財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業助成金が250万円、(公財)群馬県市町村振興協会の魅力あるコミュニティ助成事業助成金が200万円である。

問 コミュニティ助成事業募集や周知方法の説明を。

答 魅力あるコミュニティ助成事業は、春の区長会及び秋の区長会で募集について周知。一般コミュニティ助成事業は、申請時期が10月のため春の区長会のみで周知をしている。

問 申請の順番等の対応は。

答 1事業に複数の申請があった場合、1町1事業(地区)が採択になる傾向から、1事業が不採択となつている。不採択事業は翌年度に申請を上げるなどの対応をしている。

問 申請の順番等の対応は。

答 1事業に複数の申請があった場合、1町1事業(地区)が採択になる傾向から、1事業が不採択となつている。不採択事業は翌年度に申請を上げるなどの対応をしている。

問 今後のスケジュールは、6月11日システム提供以降に対象者を把握し、事前通知を送付、受給拒否の連絡がなければ6月29日に児童手当の口座に振り込む予定。なお、収入が急変した世帯は申請が必要であるため、支給は7月以降となる。

問 ひとり親世帯が勘違いして不公平感を感じないよう、丁寧な文書で周知して欲しい。



令和2年度助成金活用例(荒船太鼓:太鼓張り替え等)

問 区長会だけでなく、議員にも周知願いたい。

答 区長会で配布する資料を全協で配布する。

問 ※子育て世帯生活支援特別給付金事業の説明を。

答 子育て世帯生活支援特別給付金事業として955万円を補正予算計上。支給対象者は令和3

年3月31日時点で18歳未満(障害児は20歳未満)の児童がいる世帯で令和3年度の住民税(均等割)非課税である者、または令和3年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となった世帯。県を通じて支給される国からの支給額は5万円、別途町が5万円を上乗せし、総額は児童1人につき10万円を支給する。また、すでに県から、低所得のひとり親に対しては58人分5万円の給付金が支給されており、これに対しても町が上乗せして一人あたり5万円を支給することとし、町の上乗せ分として概算で120名分600万円である。

※子育て世帯生活支援特別給付金事業…8ページをご覧ください。

一般質問

町政を問う

■ 質問事項一覧 >>> (傍聴者数 1 人)

岩崎 正春 議員 40 分 (5 ページ)

〈 質 問 の 相 手 〉

1. 新型コロナワクチン接種について

- ①高齢者接種の予約計画と問題点
- ②一般接種に向けての予約と接種方法への対策は
- ③集団接種に察し、対応職員の接種は
- ④接種がくまなく行き渡る見通し

町 長

2. 春秋館の今後、並びにジオパーク再認定について

- ①春秋館、国史跡指定後の計画
- ②ジオパーク再認定のスケジュールと準備状況は

町長・教育長

小井土 光弘 議員 30 分 (6 ページ)

〈 質 問 の 相 手 〉

1. ふるさと納税向上対策について

- ①減少傾向にあるふるさと納税の改善策は
- ②他自治体との連携で共通返礼品の導入は
- ③町内施設等に使用できる金券(クーポン)の導入は

町 長

※次ページからの質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。
会議録の詳細は、概ね8月上旬から下仁田町議会ホームページに掲載しますのでご覧ください。

下仁田町議会ホームページは、インターネット検索サイトで「下仁田町議会」と検索して下さい。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

4月臨時会の概要

▼13日 議案の上程・採決
専決処分承認を求めることについて(下仁田町税条例等の一部を改正する条例)他全8議案を承認

・令和3年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)
他全2議案を可決

6月定例会の概要

▼2日 開会日

・会期を11日までとする決定
・一般質問2人

▼3日 議案の上程・採決

・令和2年度下仁田町繰越明許費繰越計算書の報告
他全3件の報告及びふるさと下仁田応援基金条例他全4議案を上程可決

・令和3年度下仁田町一般会計補正予算(第2号)
を予算決算特別委員会に付託

・陳情1件を総務常任委員会に付託

▼3日 総務常任委員会

付託された陳情の審査

▼4日 予算決算特別委員会

付託された案件の審査

▼11日 最終日・採決

・令和3年度一般会計補正予算(第2号)他全2議案を可決。
・陳情1件を採択

問 ワクチン接種予約の改善は

答 医師会等と協議し取り組む

議員 コロナワクチン接種

予約と接種者数は、

保健課長 5月28日現在、

1回目接種予約が2,719名、2回目接種予約が778名です。

議員 予約電話がつかないなど、なぜ予約しにくい状況が続いたか。

保健課長 苦情をたくさん

いただきました。要因は、国の方針どおりに、65歳以上の方全員に対して一斉に接種券を発送して予約を開始したことで、入電数に対して受電回線数が大幅に不足をしたことが一つの原因です。深くおわびを申し上げます。

議員 一般の方の接種に向けての予約と接種方法の改善対策や、1回目の接種の教訓を2回目にはどの

ように改善するか。

保健課長 ワクチン接種に

おいて、住民から寄せられた意見の大部分は予約方法に関する不満です。また、医師も休む暇がなく、体力勝負となっており、医師の過労等の心配も医師会としては考慮しているようです。4市町村、医師会と十分な協議の上、取り組んでいきたいと考えています。

議員 集団接種に従事する

職員の接種は。

保健課長 業務に従事する

職員も医療従事者に該当しますが、当日の予約キャンセル発生時に、職員には予約を待ってもらい、キャンセル枠に入るといいうことで、ワクチンの廃棄処分を極力なくしたいと考えています。

議員 接種がくまなく行き

渡る見通しは。

保健課長 11月末から年内には一通り2回接種が完了できると現在では見込んでいます。

岩崎 正春 議員



保健センター1階集団検診室での集団接種



保健センター3階大会議室での集団接種

問 春秋館の今後の取り扱いは

答 保存整備委員会等で協議検討

議員 ※春秋館の国史跡指

定の意義と荒船風穴との関係については。

教育課長 荒船風穴と春秋

館とは一体的かつ重要な施設ということで、国から評価していただいた結果と考えます。

議員 当時の営業内容や庭屋静太郎氏の努力の様子やその精神も伺え、大変重要なものと考えているが、今後の取り扱いは。

教育課長 荒船風穴の保存

活用計画並びに整備基本計画があり、それに追加する形となります。今年度の荒船風穴保存整備委員会等で協議し、来年度に国の補助を受けて保存活用計画書を作成したいと考えています。

議員 ジオパーク再認定の

スケジュールと準備状況については。

教育課長 日本ジオパーク

委員会から2名の調査員が来町し、3日間にわたる調査を行う予定です。調査では、前回審査で評価をいただいた点や、課題として指摘された点を踏まえ、この4年間で下仁田町がどのような活動を行ってきたかについて調査・評価されます。



明治末期～大正初期と思われる春秋館



現在の春秋館跡

問 「ふるさと納税減少」 取り組みは

答 新たな返礼品を導入していく



小井土光弘 議員

企画課長 令和元年決算額は寄付件数3,338件

5,836万2,279円で、令和2年度見込額比較で、件数58件減少・金額74万8,105円減少、前年対比98・71%と僅かに減少でした。

議員 減少傾向の分析は。

企画課長 令和元年度は返礼品不要の台風19号災害支援寄付額が528件、584万2,957円あり、それを差し引くと令和2年度は509万4,852円増加見込みです。

令和元年6月より自治体間の過剰な競争を規制するため、総務省より「ふるさと納税の募集を適正に実施・返礼品割合3割以下・返礼品は地場産品に限る」とする基準が示され、自治体間で公平に

企画課長 寄付件数3,280件で5,761万4,174円の見込みです。

議員 令和元年度との比較は。

競争出来る様になりましたが、選択肢の幅も広がり、新しい返礼品に目が向く傾向にあることが苦戦の原因と考えられます。

議員 その対策と具体的な取り組みは。

企画課長 寄付金額増額へ向け「ポータルサイト強化・町内事業者説明会実施・町内業者訪問・リーフレット更新、新規返礼品導入」に向け取り組んでいます。令和2年度は「ロールケーキ・ジャージー牛乳を使ったプリン・ブルーベリージャム・納豆・桃プリン・アイスクリーム」、令和3年度は「下仁田こんにゃく米（ライス）・食品工場見学体験」を新たに導入しました。

議員 近隣自治体との共通返礼品の導入は。

企画課長 近隣の市町村と共同連携を図れる返礼品が見当たらない事から導



令和2年度・3年度に新たに返礼品となった商品

企画課長 ゴルフ場や温泉宿泊券が導入済みです。他施設は今後検討します。

議員 他の改善策は。

企画課長 企業版ふるさと納税ポータルサイトへ登録し重点的に取り組んでいます。ふるさと納税は重要な施策であり、寄付額増加のため、他自治体の状況検証、寄付者のニーズに応えるために人気商品の下仁田ねぎ・こんにゃく・牧場バターに引けを取らない魅力ある商品の導入に向け努力します。

議員 町長の考えは。

町長 ふるさと納税は減少傾向で、総務省の規制が厳しくなったのが原因の一端ですが、そのせいばかりにしてはいただけませんので、地場産品やありとあらゆる可能性のある返礼品を求めて企画課と話し合いをしています。前向きに進んで行きたいと思えます。

入っていませんが、有益な共通返礼品が有りましたら検討していきたいと思えます。

議員 町内施設等で使える金券・クーポンの導入は。

審議結果

4月臨時会（13日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（島崎紘一議長を除く11人で採決を行います。）

議案番号	議案名等	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
29	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町税条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
30	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
31	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
32	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
33	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
34	専決処分の承認を求めることについて 下仁田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
35	専決処分の承認を求めることについて 令和2年度下仁田町一般会計補正予算（第6号） （歳入歳出3,270万8千円追加し、総額64億2,736万円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
36	専決処分の承認を求めることについて 令和2年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第3号） （歳入歳出409万1千円減額し、総額7,093万8千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
37	令和3年度下仁田町一般会計補正予算（第1号） （歳入歳出1億3,390万4千円追加し、総額48億2,490万4千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	令和3年度下仁田町水道事業会計補正予算（第1号） （事業収益2億4,339万4千円、事業費用2億4,043万9千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

6月定例会（2日～11日開催）

（島崎紘一議長を除く11人で採決を行います。）

39	ふるさと下仁田応援基金条例 （「下仁田町財政調整基金、その他の基金の設置、管理及び処分に関する条例」で位置づけられていたが、特定目的基金のため、新たな条例として制定するもの。以下第41号議案まで同様）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	町営住宅敷金利子運用基金条例		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
41	下仁田町立学校施設基金条例		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
42	甘楽富岡地域定住自立圏の形成に関する協定の締結について （中心市宣言を行った富岡市に賛同し、相互に役割を分担し、連携を図りながら、圏域に必要な都市機能及び生活機能を確保し、安心して暮らせる定住自立圏を形成することを目的とし締結）		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
43	令和3年度下仁田町一般会計補正予算（第2号） （歳入歳出1,405万円追加し、総額48億3,895万4千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	義務教育費国庫負担制度における国の負担割合の引き上げを求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
3	義務教育費国庫負担制度における国の負担割合の引き上げを求める意見書採択の陳情について	群馬県教職員組合西毛総支部 甘楽支部 支部長 土屋 一夫	採択

町長車購入に関する申入書提出

今じやないでしょ！

「時期等勘案し、相談の上購入」とした

議会との約束を反故

令和3年度当初予算を可決する条件として、町長車購入の際には「時期等勘案し、議会と相談の上購入する。」との約束をしたにもかかわらず、議会に何の相談もなく5月31日に納車されてしまった。

議会は6月11日の全員協議会でその件を追求、6月17日の議会運営委員会及び6月22日の議員協議会で協議の上、左記の申入書を6月22日付で町長に提出した。

■町長車購入に関する申入書

議会と執行は車の両輪に例えられ、信頼関係で成り立っている。町長車購入に関して、令和3年3月10日の3月定例会において総務課長から、「時期等々勘案して、ご相談をさせていただいて、執行をさせていただきます。予算執行に関しては、様々な意見が出た中で、議会としては、総論賛成と信頼のもとで、当初予算を可決したが、コロナ対策の半ばの時に購入したことは、議会との信頼関係を損ねる行為であり、甚だ遺憾である。町民代表である議会軽視、信頼性を損なう軽率な行為であり、我々議会の信頼を裏切った行為は町民を裏切ったことに等しい行為である。コロナ対策に関する認識の違いも露呈した。議会としては、少なくとも

もワクチン接種が落ち着き、各種コロナ対策が浸透し、安心して日常生活が送れる状態になってからの認識であった。

また、購入までの間に、何度も説明相談できる機会があったにも関わらず、購入したことは、執行の横暴である。町民は相次ぐ自粛要請の元特に飲食店や商店は日常が疲弊している。各種イベントや行事も自粛中止されている中で、町民の正常な生活に戻るまでは、購入する時期ではないと考える。そのような状況下にもかかわらず、購入をしたことは、町民感情を逸脱している。町民の負託を受けている議会としては、看過できない問題である。

議会と町長、執行との信頼関係を再構築していくためにも、町長の今後の姿勢や対応について、書面にて明確な回答を求める。

(原文どおり)

子育て世帯生活支援特別給付金事業

議員提案により増額！

国からの5万円支給に加え、町から5万円上乗せし、合計10万円支給

この事業は新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、低所得の子育て世帯に対する生活支援給付金支給事業で、元々国が主導して行うものであった。支給対象は18歳未満の児童（障害児は20歳未満）等を養育する父母等で、住民税（均等割）非課税もしくは新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、住民税非課税相当の収入となった世帯等である。

（本事業に関する質疑は

3ページ参照のこと）

6月2日開催の6月定例会全員協議会において、本事業を含む補正予算が提案された。しかし議員から「国から示された範囲だけで事業を行う必要はない。低所得世帯の内情を推察し、国からの5万円支給に加え、町から5万円を上乗せし、10万円を支給したらどうか。」との提案が出された。

翌3日に、町上乗せ分について、ふるさと下仁田応援寄附金（ふるさと納税）を財源とし増額された補正予算が再提案され、6月11日に可決された。

低所得ひとり親世帯

国から県を通じて5万円支給 (5月29日支給済) + 町上乗せ分5万円 (6月29日支給済) = 合計 10万円支給

低所得ふたり親世帯

国補助金を活用し町から5万円 + 町上乗せ分5万円 = 合計 10万円支給 (6月29日支給済)

※上記支給済世帯以外の支給対象者は申請が必要（詳細は7月の町広報をご覧ください）

社会経済常任委員会

現地視察

町営しらかば団地
令和3年5月17日(月)
(社会経済常任委員)



内部を改装予定のしらかば団地

令和3年度当初予算で2戸分の改修を予定。吉崎地内の町営しらかば団地の改修予定棟と改修された棟の現地視察を実施した。

内容は、畳のフローリング化、バリアフリー化、浴室やトイレ、台所改修等。

原水爆禁止国民平和

大行進ミニ集会

役場玄関前
令和3年6月19日(土)
(島崎議長)



平和大行進に参加の皆様

未来を受け継ぐ子ども達を、二度と戦場に送らないために、日本が戦場にならないために、核戦争阻止・核兵器廃絶・被爆者援護を掲げ、毎年行進を行い、草の根から平和の大切さをアピールしている。

町村議会議員

新議員研修

市町村会館
令和3年6月23日(水)
(佐々木・大手・小井土各議員)



研修受講の様子

令和元年7月以降に新たに議員となった町村議会議員や議会事務局職員を対象に、感染対策の下で開催。全国町村議会議長会議事調査部参与の平野誠氏を迎え「地方議会の制度と運営について」をテーマにした研修を受講した。

社会を明るくする運動

メッセージ伝達式

役場201会議室
令和3年7月1日(木)
(島崎議長)



社明運動メッセージ伝達式

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について正しい理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする法務省主唱の啓発運動。「社明運動」と呼ばれ、更生保護婦人会による活動である。

広域圏
病院議会ニュース

◆富岡甘楽広域圏議会

令和3年6月臨時会
(6月30日開催)

- ・工事請負契約の締結について(仮称 汚泥再生処理センター建設工事)
 - ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合監査委員の選任について
- 全会一致で可決

◆下仁田南牧医療事務

組合議会

令和3年第2回定例会
(7月19日開催)

- ・令和2年度病院事業会計資金不足比率について報告
 - ・下仁田厚生病院使用料等条例の一部を改正する条例
 - ・令和3年度病院事業会計補正予算(第1号)
 - ・以上2議案全会一致で可決
 - ・令和2年度病院事業会計決算認定について
- 賛成多数で認定

シリーズ 町の施設⑥ 下仁田町歴史館

下仁田町の歴史・民俗に関する資料や世界遺産「荒船風穴」のガイダンス(説明・案内)施設として、世界遺産関連資料を多数展示しています。



荒船風穴関連資料展示コーナー

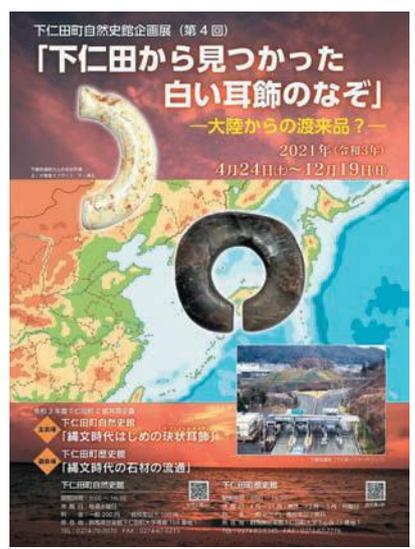
荒船風穴の経営母体であった西牧根小屋地区にある「春秋館跡」が、令和3年3月に国史跡に追加指定されましたが、その土蔵から発見された営業当時の貴重な資料や大正期の荒船風穴の様子を物語る油絵は一見の価値があります。

大河ドラマ「青天を衝け」にも登場した水戸天狗党と高崎藩が戦った下仁田戦争の展示コーナーも隠れた人気を博しています。



春秋館で発見された、大正期の荒船風穴を描いた油絵

- ・ 開館時間 9時～16時30分
- ・ 休館日 月曜(祝日の場合翌日) 年末年始
- ※ただし、荒船風穴見学期間中(4月～11月末)は無休
- ・ 入館料 一般200円 高校生以下無料
- ※20名以上団体割引有
- ・ 問い合わせ先 下仁田町歴史館
- ☎ 0274-8215345



「下仁田から見つかった 白い耳飾のなぞ」展
12月19日まで
自然史館および歴史館で開催中

編集室から

ある町でサルは餌付けに成功したと聞き、仲間と行ってみると、サルが温泉に入り、対岸の岩山の中腹には、カモシカがじっとこちらを見ている。そんな情景に観光客がどっと押し寄せ、観光誘致に成功した。



温泉につかるサル達

サルのが数が多くなつたので、不妊手術が遅かった。オスサルが群れを連れて山に帰っていった。食べるものがないので、

特産のリンゴに襲いかかった。対策を始めると「サルを殺傷している」ということで、動物保護団体やマスコミが町に押しかけて、テレビ放映までされた。その町の町長、職員は「町民の生活を守るため」と頑張っていた。

その後しばらく経つてから、下仁田町では賛否両論の中、有害鳥獣特別委員会が発足した。以来、猟友会の協力により対策を続け、その実績と成果を認められ、町は全国表彰も受賞した。

生活を豊かにするため、山に植林を行い、山から住処と食べ物がなくなつた動物が下りて来た。今では囲いの中で農作物を作るようになっていて。今後どのような対策を行っていくのか危惧される。

岡田武二

広報発行特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 佐藤 博 |
| 副委員長 | 大手 博幸 |
| 委員 | 小井土光弘 |
| | 佐々木信也 |
| | 岡田 邦敏 |
| | 堀口 博志 |
| | 岡田 武二 |

次の定例会は 9月です

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、体温37.5℃以上の方、体調不良の方は、議会傍聴をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
議会関連のお問い合わせは ☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、町の情報は 右記のホームページをご覧ください。
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

